240名参加で広がる会員同士の交流の輪！

会員交流のつどい

宇治商工会議所では、「第26期 会員交流のつどい」を2月8日パルティール京都にて開催しました。この事業は、宇治商工会議所の会員が一堂に会して親睦・交流・情報交換を図ると共に、商工会議所活動をより理解いただくことを目的として3年に1回実施しており、当日は240名の会員事業所の皆様にご参加いただきました。

読売テレビ高岡解説委員による講演［第一部］

第一部　鋭い視点からニュースを解説する高岡氏の講演に聞き入る参加者

宇治商工会議所事業について事務局より説明した後、「ニュースの裏側からキーワードで読むこれからの経済」をテーマに、かんさい情報ネット ten等でおなじみの読売テレビ解説委員 高岡達之氏にご講演いただきました。

高岡氏は、今売れている商品やサービスにはその背景に物語があり、「ヒットに繋げていくには物語を持たせることが大事である」と石鹸会社などの事例を交えながら非常に説得力のある語り口でわかりやすく解説いただきました。マイクも使用せずに会場内を歩き回りながら、経済や社会の動きについて熱弁される高岡氏の話に、参加者も熱心に聞き入っておられました。

部会長等による乾杯［第二部］

第二部　漫才と大抽選会で盛り上がる会場

ビジネス拡大の機会となるよう設けた企業紹介ブースには、20社の会員企業が出展、パンフレットやチラシ、自慢の商品を展示・説明されていました。

懇親会では、会員企業を業種毎に分けた8部会の部会長の発声により宇治茶で乾杯した後、参加者同士自由な情報交換の場として、業種や地域を超えた積極的な交流が図られました。会場のいたるところで談笑され和やかな雰囲気のなか、後半は、漫才コンビ“アキナ”が登場し漫才が始まると、会場全体が笑いに包まれました。さらに部会役員から提供いただいた自社商品が当たる大抽選会で会場は更に盛り上がり、好評のうちに終了しました。

参加者からは「講演会も交流会も大変良かった。」「有意義な時間が過ごせた」「補助金の活用事例紹介を今後して欲しい」等の感想をいただきました。

今後も会員同士が気軽に交流できる事業を企画してまいりますので、皆様のご参加をお待ちしています。

――― 中村真由美

「経営計画作成セミナー」で補助金申請をサポート！

受講者募集中

2月7日に国会で可決した平成30年度第2次補正予算により、「ものづくり補助金」の公募が開始され、「小規模事業者持続化補助金」の公募も3月中旬に予定されています。さまざまな補助金メニューが実施される中、申請にあたっては経営計画の策定が必須で、自社の強み、弱み等を分析して、実現可能性の高い経営計画を策定することは、経営改善を図るうえでも必要不可欠となっています。

宇治商工会議所では「経営計画作成セミナー」を開催し、計画の作成方法を分かりやすく解説し、補助金の申請をサポートいたします。申請だけでなく、自社の経営改善や今後の事業発展に役立つ内容となっていますので、この機会にぜひご参加ください。

開催日時　3月25日（月）14：00～16：00
開催場所　宇治商工会議所 1階 多目的ホール
講　　師　アクセルコンサルティング㈱　中小企業診断士　**岡原慶高** 氏
受 講 料　無料
問合わせ　宇治商工会議所商工課(TEL:0774-23-3101)

セミナーの詳細・申込みは、中挟み紙面7頁をご覧下さい。

「小規模事業者持続化補助金」の申請には、商工会議所が発行する支援計画書が必要です。お早めにご相談ください。

「ものづくり補助金」の詳細は、京都府中小企業団体中央会Webページ(http://www.chuokai-kyoto.or.jp/blog04/2019/02/post-90.html)をご覧ください。

――― 佐々木伸治

所報 www.ujicci.or.jp
Chamber of Commerce & Industry

Webページには

☆ 平成30年度京都BCP企業交流会・・・京都府
☆ 京都知恵ビジネス展・・・・京都経済センター
☆ ムスリムおもてなしセミナー・・ゆめりあうじ
☆ 新たな外国人材受入れに係る制度説明会・・京都府

2019 3 Monthly Contents

宇治商工会議所
〒611-0021 京都府宇治市宇治琵琶45-13
TEL0774-23-3101 FAX0774-24-6930

米国初開催の「京都フェア」で多数企業商品が好評！

京都宇治土産. com 事業

宇治商工会議所では、西海岸に 11 店舗とハワイに 3 店舗を展開する米国日系スーパー「MARUKAI CORPORATION」（※2013 年よりドンキホーテグループ）と連携し、西海岸エリア全 11 店舗において『Find Japan 京都フェア』を 1 月 24 日～30 日に初めて開催しました。

宇治茶や抹茶スイーツをはじめ、事業者が工夫を重ねた商品が好評！

今回のフェアは、海外輸出に関心がある事業者に対し欧米ルートの海外取引創出を支援するもので、国内買取決済や英訳表示シールの提供、各種通関手続の代行など、小規模事業者にもチャレンジしやすい取引条件になっており、宇治をはじめ府内 44 社約 500 品（国内卸額約 1,150 万円）が採用されました。また 25 日～27 日には 13 社 16 名が現地渡航、11 社が現地マネキンを利用し、日系人の多い GARDENA 本店、アジア系やメキシカンの多い COSTA MESA 店、欧米人客が中心の WEST COVINA 店において、和菓子や京くみひもの実演販売をはじめ来店客への試食説明に、熱心に取り組まれました。

フェアでは、抹茶スイーツや和菓子、京漬物など京都・宇治らしい商材はもちろん、今回のために冷凍対応の改良を重ねられただし巻や、市内製造メーカーこだわりの調味料、京都産の筍商材など、米国では入手しづらい本格的な商材が好評を博し、在ロサンゼルス総領事館や LA 関西クラブ、現地ラジオと連携した周知効果もあって、出店企業の人気商材の多くが完売となる盛況な結果となりました。

フェア後の継続的な取引への発展が約 7 割と手応えを実感

MARUKAI からは「恒例化している九州フェアよりも高い予想以上の売上だった」「定番ですぐに導入できるメーカーが複数あった」「好評商品の特集企画や継続的なフェア開催を今後も行っていきたい」等の声をいただきました。出店事業者からは「国内とはまた異なるニーズや消費者の反応が実感でき、完売商品が出るなど有意義な渡航だった」「バイヤーとの現地商談会で、継続取引を考えられる商品について商談も進んだ。大きな欧米マーケットでの商品定着のため、次の機会にもチャレンジしたい」など手応えや充実感を感じる声が多く寄せられました。

宇治商工会議所では、引き続き台湾や中国などのアジア圏や米国など、外部環境の変化に対応し海外展開を考える事業者を支援してまいります。

——— 稲田 将人

「宇治茶・山城ごちそうフェスタ」開催

入場無料

京都府では、宇治茶はもとより“お茶の京都”を構成する山城地域の「食」の魅力を広く発信するグルメイベント「宇治茶・山城ごちそうフェスタ」を開催します。

宇治茶や京野菜などおいしい地元食材を使った料理やスイーツ、特産品が大集結します。お誘い合わせの上、是非ご来場ください。

開催日時　３月２１日（木・祝）10：00～15：00

開催場所　城陽五里五里の丘（京都府立木津川運動公園）
※ＪＲ奈良線「長池駅」北口から徒歩約１０分
※近鉄京都線「寺田駅」からシャトルバス運行予定

事業内容　美味しい宇治茶の淹れ方教室や宇治茶のふるまい、斬新なデザインの茶室で宇治茶を楽しむ「一坪茶室カフェ」、新鮮な京野菜の販売、多彩なステージイベントなど。京きゃらも大集合します。

詳細は、京都府の Web ページ（http://www.pref.kyoto.jp/yamashiro/nourin/news/ujichayamashirogochisoufesta.html）をご覧ください。

問合わせ
京都府山城広域振興局
農林商工部企画調整室
（TEL0774-21-2392）

——— 西本　浩

平成31年1月期 経営経済動向調査結果

宇城久広域連携事業

宇城久区域商工会議所・商工会広域連携協議会では、景気動向を把握するために、毎年１月と７月の２回、宇治・城陽・久御山区域内に事業所を有する企業1000社を対象に「経営経済動向調査」を行っています。

今回は本年１月に、平成30年１月～6月及び平成30年７月～12月期実績と、平成31年１月～6月期予測についての調査を行い、416社から回答(回答率41.6%)を得ました。以下は動向調査結果の要約です。

宇治商工会議所・城陽商工会議所・久御山町商工会では、本調査の外、経営セミナーや創業塾等に広域連携で取り組んでいます。

ＢＳＩ値とは

企業経営者の景気全般の見通しについて、強気、弱気の度合を示すもので、プラスならば「強気」「楽観」、マイナス(▲)ならば「弱気」「悲観」を意味する。

算出方法は、上昇回答から下降回答を差し引きし、２分の１を乗じて計算する。

◇業界の景気 ――*先行き不安が顕著に現れる*

各企業に関する業界の景況感を全業種でみると、平成３０年上期実績では「上昇」とした企業が２４．９%、「下降」と回答した企業が２３．９%、ＢＳＩ値は０．５であったものが、平成３０年下期では「上昇」と回答した企業が２３．４%、「下降」とした企業が２７．８%となり、ＢＳＩ値は▲２．２と景気が下降しつつあることを表す結果となった。また、平成３１年上期予測については、ＢＳＩ値は▲６．６とマイナス傾向が続いており、先行きについては慎重な見方をしている企業が多い結果となった。業種別に平成３０年下期実績のＢＳＩ値をみると、上期実績に比べ建設業の数値は上昇、飲食業は横ばい、製造業、卸・小売業、運輸・通信業、サービス業においては下降しており、平成３１年上期予測において飲食業、運輸・通信業以外は、引き続きマイナスが続くと見られる。規模別にみると、Ａ規模企業（従業員数20人以上)、Ｂ規模企業（従業員数19人以下）ともＢＳＩ値はマイナスを示し、上期予測についても悲観的に捉えている企業が多い結果となった。

業界の景気	平成30年1月～6月 実績			平成30年7月～12月 予測			平成30年7月～12月 実績			平成31年1月～6月 予測		
項目 / 業種	上昇	下降	BSI	上昇	下降	BSI	**上昇**	**下降**	**BSI**	上昇	下降	BSI
全業種	24.9	23.9	0.5	17.5	29.4	▲6.0	**23.4**	**27.8**	**▲2.2**	16.0	29.3	▲6.6
製造業	33.0	20.5	6.3	21.4	23.4	▲1.0	**27.5**	**27.5**	**0.0**	16.4	28.7	▲6.2
卸・小売業	6.7	33.3	▲13.3	7.2	43.5	▲18.2	**4.4**	**37.8**	**▲16.7**	2.4	42.9	▲20.2
飲食業	9.1	36.4	▲13.6	7.1	35.7	▲14.3	**9.1**	**36.4**	**▲13.6**	4.8	28.6	▲11.9
運輸・通信業	13.3	20.0	▲3.3	25.0	37.5	▲6.3	**6.7**	**33.3**	**▲13.3**	13.3	26.7	▲6.7
建設業	26.7	16.7	5.0	22.7	22.7	0.0	**38.3**	**11.7**	**13.3**	27.6	13.8	6.9
サービス業	19.4	30.6	▲5.6	12.2	38.7	▲13.3	**19.4**	**31.9**	**▲6.3**	17.4	36.2	▲9.4
Ａ規模企業	34.3	19.2	7.6	12.3	23.6	▲5.7	**21.2**	**23.2**	**▲1.0**	17.5	22.7	▲2.6
Ｂ規模企業	21.9	25.4	▲1.7	19.0	31.1	▲6.1	**24.1**	**29.2**	**▲2.5**	15.5	31.4	▲7.9

◇自社の操業度 ――*建設業以外で平成31年上期をマイナス予測*

各企業における操業度合について、全業種平均のＢＳＩ値をみると、平成３０年上期実績２．３が、平成３０年下期実績では１．１となり、１．２ポイント下降した。前回調査した平成３０年下期予測の▲３．５より、予測に反し４．６ポイント上昇している。しかし、平成３１年上期予測のＢＳＩ値は▲３．７となり、再び多くの企業で今後の落ち込みを予測している。

業種別の平成３０年下期実績をみると、上期実績に比べ建設業のＢＳＩ値はプラスであるが、卸・小売業、飲食業、運輸・通信業、サービス業のＢＳＩ値はマイナスとなっており、業種によってばらつきがみられる。また平成３１年上期予測では、飲食業、運輸・通信業以外で平成３１年上期予測に比べ下降を示していることから、多くの企業で操業度の低下が見込まれている。

規模別では、下期実績で両規模の差は縮まったが、平成３１年上期予測では、Ｂ規模企業においてマイナスを示しており、再び格差は広がると予測される。

自社の操業度	平成30年1月～6月 実績			平成30年7月～12月 予測			平成30年7月～12月 実績			平成31年1月～6月 予測		
項目／業種	上昇	下降	BSI	上昇	下降	BSI	**上昇**	**下降**	**BSI**	上昇	下降	BSI
全業種	27.3	22.7	2.3	19.4	26.4	▲3.5	**28.4**	**26.3**	**1.1**	19.7	27.1	▲3.7
製造業	35.6	20.3	7.7	22.5	22.0	0.3	**32.2**	**25.7**	**3.2**	21.1	27.6	▲3.3
卸・小売業	15.6	31.1	▲7.8	10.3	33.8	▲11.8	**15.6**	**35.6**	**▲10.0**	9.5	31.0	▲10.7
飲食業	22.7	27.3	▲2.3	15.4	30.8	▲7.7	**18.2**	**40.9**	**▲11.4**	23.8	28.6	▲2.4
運輸・通信業	14.3	14.3	0.0	25.0	37.5	▲6.3	**13.3**	**20.0**	**▲3.3**	13.3	20.0	▲3.3
建設業	26.7	18.3	4.2	24.6	18.9	2.9	**33.3**	**11.7**	**10.8**	26.3	15.8	5.3
サービス業	15.5	28.2	▲6.3	14.3	38.8	▲12.3	**28.2**	**31.0**	**▲1.4**	16.2	33.8	▲8.8
A規模企業	35.4	16.2	9.6	14.8	15.9	▲0.6	**29.3**	**21.2**	**4.0**	21.4	20.4	0.5
B規模企業	24.8	24.8	0.0	20.8	29.4	▲4.3	**28.2**	**27.8**	**0.2**	19.1	29.3	▲5.1

◇生産高又は売上高　――*平成31年上期ではさらに落ち込むと予測*

各企業における生産又は売上高について全業種平均でみると、平成３０年下期予測のＢＳＩ値▲４．４に比べ、平成３０年下期実績は▲０．１となっているが、平成３１年上期予測では▲４．８となっていることから、再び減少が予測されている。規模別にみると、下期予測が減少していることから、両規模とも苦しい状況が続く見込みである。

生産又は売上高	平成30年7月～12月 実績			平成30年1月～6月 予測			平成30年1月～6月 実績			平成30年7月～12月 予測		
項目／業種	増加	減少	BSI	増加	減少	BSI	**増加**	**減少**	**BSI**	増加	減少	BSI
全業種	26.7	25.2	0.7	18.2	27.0	▲4.4	**26.9**	**27.2**	**▲0.1**	16.9	26.5	▲4.8
製造業	34.5	21.1	6.7	21.5	23.0	▲0.8	**30.8**	**25.1**	**2.8**	17.2	26.0	▲4.4
卸・小売業	11.4	43.2	▲15.9	9.2	36.9	▲13.9	**11.4**	**50.0**	**▲19.3**	11.9	33.3	▲10.7
飲食業	27.3	27.3	0.0	21.4	21.4	0.0	**13.6**	**27.3**	**▲6.8**	19.0	28.6	▲4.8
運輸・通信業	28.6	7.1	10.7	28.6	0.0	14.3	**13.3**	**6.7**	**3.3**	14.3	21.4	▲3.6
建設業	22.8	17.5	2.6	16.0	20.0	▲2.0	**35.6**	**15.3**	**10.2**	20.7	15.5	2.6
サービス業	17.1	34.3	▲8.6	16.3	42.9	▲13.3	**25.7**	**32.9**	**▲3.6**	15.9	33.3	▲8.7
A規模企業	40.0	17.9	11.1	20.2	11.2	4.5	**33.3**	**27.1**	**3.1**	19.6	18.6	0.5
B規模企業	22.5	27.5	▲2.5	17.6	31.8	▲7.1	**24.9**	**27.2**	**▲1.1**	16.1	29.1	▲6.5

◇雇用の状況　――*求人難の影響はA規模企業の方が顕著*

各企業における雇用の状況を全業種平均でみると、平成３０年下期実績では「増加」９．０％、「減少」１１．８％、ＢＳＩ値が▲１．４とマイナスを示している。業種別では、製造業、サービス業以外がマイナス傾向にあり厳しい雇用情勢が窺える。規模別では、より多くの雇用を抱えるＡ規模企業の方が厳しい状況にあり、Ｂ規模企業では来期予測でプラスに回復すると見込まれる。

◎当面の経営上の問題点

この調査は、企業における経営上の問題点（複数回答）について調査したものであり、全企業平均で最も多いのは「求人難」の４３．３％であり、ついで「売上・受注不振」の３０．８％、「人件費の高騰」の２９．６％、「原材料価格高」の２７．６％、「商品価格･受注単価安」の２０．７％、の順になっている。業種別に最も多かった経営上の問題点を見ても、「売上・受注不振」が卸・小売業（４６．７％）、「原材料価格高」が飲食業（６８．２％）、「求人難」が製造業（３９．６％）、運輸・通信業（８６．７％）、建設業（５５．０％）、サービス業（４４．４％）で最も多く挙げられている。

経営経済動向調査の報告書については、宇治商工会議所ｗｅｂページ(http://www.ujicci.or.jp/01keiei/chosa/index.htm)にて公開しています。

――― 小西祥太郎

国立台中科技大学の学生２名が宇治で就業実習

台湾インターンシップ事業

宇治商工会議所では、台湾の国立台中科技大学から卒業を控えた日本語が話せる学生を市内事業所で受入れ、雇用に繋げる就業マッチングを目的とした新たなインターンシップ受入支援事業を開始しました。

今回は、同大学からインターンシップとして、陳宜沂（チンギギ）さんと劉祐綺（リュウユウキ）さんの２名が来宇し、６月21日までの約４ヶ月間、宇治橋東詰の㈱通圓で就業されます。陳さんは、日本の歌に興味があり日本語の勉強を始めました。台湾で飲料販売のアルバイトをしているときにお茶に関して質問され、それを自ら調べるうちに興味がわき、今回の応募に至りました。源氏物語にも関心があり、源氏物語ミュージアムの見学を楽しみにしておられます。一方の劉さんは、幼稚園の頃から英語を勉強、高校から父の勧めで日本語の勉強を始め、世界各国からの観光客と接したいとの思いで、今回の応募となりました。小学２年生からピアノを習っており、日本でもピアノを日本語で学びたいとも考えています。２人は、「初めて親元を離れて生活するため、不安もありましたが、社長と従業員さんにやさしく接していただき、不安はなくなりました。仕事を覚えることを優先しながら、多くの方々と知り合い、日本の文化や精神を学び、自身の成長に繋げたいです。」と抱負を語られています。

左：劉さん　　右：陳さん

宇治商工会議所では、インターンシップやワーキングホリデーの受入支援を行なっていますので、関心のある方は商工課（TEL23-3101）まで問合わせください。

――― 西江将就

「タイ国際旅行博2019」で観光宇治をPR！

観光プロモーション

タイからの観光誘客を図るため、宇治市、観光協会と連携し、バンコク市内で開催された「タイ国際旅行博2019」において、ＰＲブースを出展し、オール宇治体制で観光プロモーションを実施しました。

「タイ国際旅行博2019」は、２月13日から５日間に亘り、旅行会社や航空会社が来場者に直接旅行商品を販売する国際観光見本市で、期間中の来場者数は約50万人、タイでは４月中旬にソンクランという大型連休がある為、海外旅行を計画する人が大勢来場されました。日本からも多くの自治体や企業がＰＲ出展されていました。

宇治市ブースでは、観光パンフレットやマップを配布し、来場者からは宇治の観光スポットや交通網、桜・紅葉の見頃などを熱心に質問されました。

ブースで実施した茶道体験イベントは、１日約60人限定でしたが「想像より苦くない、美味しい」と宇治抹茶を楽しんでいただけました。また“観光協会”や“平等院”のInstagram、Facebookをフォローしていただいた方に、平等院の非売品しおりをプレゼントする「ＱＲコードキャンペーン」も実施、宇治市ブースは行列が途切れないほどの盛況ぶりでした。

――― 福冨頌子

「OGUMANIA2019」３月17日より開催

にぎわい創出

小倉地域の商店主が集まり地元活性化のため結成した“宇治・小倉商店ネットワーク”の地元活性化イベント『OGUMANIA2019』が今年も開催されます。

イベントには、飲食店28店舗、飲食店以外24店舗が参加され、期間中の飲食店では、スペシャルメニューを注文するとお得なクーポンをもらえ、飲食店以外の店舗では、買い物するともらえるスタンプを集めビンゴが揃うとガラポン抽選会に参加できます。家族で楽しめますので是非ご参加ください。

開催期間　３月１７日（日）～２４日（日）

※オープニングイベント：３月17日10時～　スーパーマツモト宇治小倉店駐車場

パンフレットは、現在作成中で、参加店舗で配布予定です。詳細は、宇治・小倉商店ネットワークのfacebook（https://ja-jp.facebook.com/ogura.net/）をご覧ください。

――― 福冨頌子

ご当地グルメ「宇治茶漬け」食イベントに登場

宇治ソレイユマルシェ

第3回宇治ソレイユマルシェが2月17日（日）槇島町の「ぱちんこ村」駐車場で開催されました。このイベントは「宇治で本格的な食イベントを」と小倉町の店主らが中心となって開催されてきましたが、主催者の都合により、今回が最後のイベントとなりました。

宇治商工会議所の「京都宇治ご当地グルメ～宇治茶漬け～」からは、本場の宇治茶を使った“宇治茶漬け”をＰＲするため3店舗（異食家 style よっしゃん、うなぎのしお冨、zaccafe PAKU）が参加しました。会場は約 5000 人の来場者で終日賑わい、昼食の時間帯は各店舗とも長蛇の列ができる盛況となりました。当日は肌寒く温かいお茶漬けは大盛況で、各店こだわりの宇治茶漬け 124 杯を販売しました。

――― 澤本匡人

貴社の優良従業員をご推薦ください

募集中

宇治商工会議所では、会員事業所ならびに特定商工業者である事業所に長年勤続され、功績顕著な方を優良従業員として6月開催の通常議員総会にて表彰させていただきますので、ぜひご推薦ください。

対象従業員　平成31年4月1日現在で、勤続年数が20年・30年・40年の方（家族従業員は除く）

申込締切　**4月12日**(金)

詳細は、宇治商工会議所業務課（TEL23-3101）まで、問合わせください。

――― 中村真由美

商工会議所の会議・団体活動

2月開催

東宇治地区委員会（吉田實子委員長、植村敏和副委員長、池谷一郎副委員長）
2月14日開催：ＪＲ六地蔵駅改良工事の進捗状況、各種補助金の案内、平成31年度宇治商工会議所具体的事業（案）について説明。

女性会 健康教室

女性会　健康教室（通円道江会長）
2月19日開催：社会奉仕委員会（辻川ヒデ子委員長）主催で健康いきいき教室を開催。京都府山城北保健所から講師をお招きし、認知症や介護予防のための食事と運動について、実践を交えてご講演いただきました。

大久保地区委員会（髙木健次委員長、髙見 進副委員長、信貴豊長副委員長）
2月22日開催：ＪＲ新田駅東口駅舎及び駅前広場、近鉄大久保駅東側新信号機設置、宇治市中小企業サポートセンター（仮称）、第22回チャリティゴルフコンペについて協議。また、地元選出議員との意見交換会を実施しました。

大久保地区委員会

交通部会役員会（森 敬夫部会長、吉田實子副部会長、南村康治副部会長）
2月25日開催：現在業界が抱えている問題について意見交換を行い、それを踏まえて次年度の部会活動について協議。次年度は交通情勢の現状や、健康とのかかわりについての講演会の開催を検討しています。7名出席。

交通部会 役員会

槇島地区委員会（西村三典委員長、太田壱将副委員長、樋口始郎副委員長）
2月26日開催：槇島町目川地域の雨水貯留管整備工事、防犯対策、宇治市中小企業サポートセンター（仮称）の相談体制、キャッスレス決済導入支援、働き方改革関連法等について説明の後、情報交換等を行いました。